

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ


持続性アンジオテンシン変換酵素阻害剤
処方箋医薬品
日本薬局方エナラプリルマレイン酸塩錠

エナラート[®]錠2.5mg
エナラート[®]錠5mg
エナラート[®]錠10mg
エナラート[®]細粒1%

〈エナラプリルマレイン酸塩細粒剤〉

ENALART

2018年8月

 共和薬品工業株式会社

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、『エナラート錠2.5mg、錠5mg、錠10mg、細粒1%』の【使用上の注意】を改訂致しますので、ご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

【改訂内容】(下線——部 追加改訂箇所、破線-----部 削除箇所)

改 訂 後			現行添付文書 (2015年1月改訂)		
3. 相互作用 (2) 併用注意 (併用に注意すること)			3. 相互作用 (2) 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カリウム保持性利尿剤： スピロノラクトントリアムテレン	血清カリウム値が上昇することがある。	本剤はアルドステロン分泌抑制に基づく尿中へのカリウム排泄抑制作用を有するため、併用によりカリウム貯留作用が増強する。腎機能障害のある患者には特に注意すること。	カリウム保持性利尿剤： スピロノラクトントリアムテレン	血清カリウム値が上昇することがある。	本剤はアルドステロン分泌抑制に基づく尿中へのカリウム排泄抑制作用を有するため、併用によりカリウム貯留作用が増強する。腎機能障害のある患者には特に注意すること。
カリウム補給剤： 塩化カリウム			カリウム補給剤： 塩化カリウム		
トリメトプリム含有製剤： スルファメトキサゾール・トリメトプリム					
— 現行のとおり —			— 略 —		
4. 副作用 (1) 重大な副作用 (頻度不明) 1) ~3) — 現行のとおり — 4) 急性腎障害 ：定期的に検査を実施するなど、観察を十分に行うこと。 5) ~12) — 現行のとおり —			4. 副作用 (1) 重大な副作用 (頻度不明) 1) ~3) — 略 — 4) 急性腎不全 ：定期的に検査を実施するなど、観察を十分に行うこと。 5) ~12) — 略 —		

(裏面につづく)

【改訂理由】

以下の項目を改訂し、注意を喚起することと致しました。

自主改訂

「3. 相互作用(2)併用注意」の項：

相手薬剤の添付文書との整合性を図るために、相手薬剤として「トリメトプリム含有製剤：スルファメトキサゾール・トリメトプリム」を追記しました。

また、「リチウム」及び「カリジノゲナーゼ製剤」の記載順を整理しました。

「4. 副作用 (1)重大な副作用」の項：

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課事務連絡(平成 29 年 3 月 14 日付)に基づき、「急性腎障害」は、「急性腎不全」を含みかつ明確に定義できる疾患概念であり、国内外でのガイドラインにおいて、「急性腎不全」という用語に代わり、「急性腎障害」という用語が使用されている状況に鑑み、今後添付文書では「急性腎不全」ではなく「急性腎障害」と表現することとなったため、「4. 副作用 (1)重大な副作用」の「4)急性腎不全」の項目の「急性腎不全」を「急性腎障害」に記載整備しました。

<参考文献>


1)医薬品医療機器等安全性情報 No.341(参考資料「急性腎障害」の用語について)

以上

これらの情報は、8月に発行予定のDSUNo.272に掲載致します。

また、改訂しました添付文書がお手元に届くまでには、しばらく時間を要しますことをご了承頂きます。

なお、改訂後の添付文書は弊社ホームページ <http://www.kyowayakuhin.co.jp/amel-di/> 及び医薬品医療機器総合機構ホームページ <http://www.pmda.go.jp/> に掲載致します。

お問い合わせ先：共和薬品工業株式会社 安全管理部 大阪市北区中之島 3-2-4  0120-041-189